

2019年10月24日

各 位

上場会社名	株式会社ドリコム	
代表者	代表取締役社長	内藤 裕紀
(コード番号)	3793)	
問合せ先責任者	取締役	後藤 英紀
(TEL)	03 - 6682 - 5700)	

業績予想の修正および特別損失（減損損失）の計上に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2019年7月31日に公表いたしました2020年3月期第2四半期の連結業績予想を修正する見込みとなりました。あわせて、事業所の一部からの退去に伴い特別損失（減損損失）を計上することとなりましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2020年3月期第2四半期連結業績予想数値の修正（2019年4月1日～2019年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,400	200	200	150	5.28
今回修正予想 (B)	4,490	330	295	213	7.52
増減額 (B-A)	90	130	95	63	
増減率 (%)	2.0	65.0	47.5	42.0	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期第2四半期)	5,560	△578	△824	△655	△23.17

(2) 修正の理由

2020年3月期第2四半期連結会計期間（2019年4月1日～2019年9月30日）におきましては、既存ネイティブゲームタイトルが好調に推移したほか、当四半期中に新たにリリースされたタイトルが想定よりも早期にリリースされ、リリース後も好調に推移したことから、売上高が前回予想を上回る見通しとなりました。また費用については、前回予想を下回りました。以上の結果、営業利益、経常利益、および親会社株主に帰属する四半期純利益のいずれも前回予想を上回る見通しとなりました。

2. 特別損失（減損損失）の計上及びその内容

当社では、一部フロアからの退去を決定致しました。これに伴い、関連する固定資産を減損処理することとし、総額52,693千円を特別損失として2020年3月期第2四半期において計上することとなりました。その内訳は、建物附属設備31,523千円、リース資産21,169千円となります。なお、当決定に伴い発生する費用の一部（解約金）30,201千円につきましては、営業外費用として計上しております。

以上